

子集
全

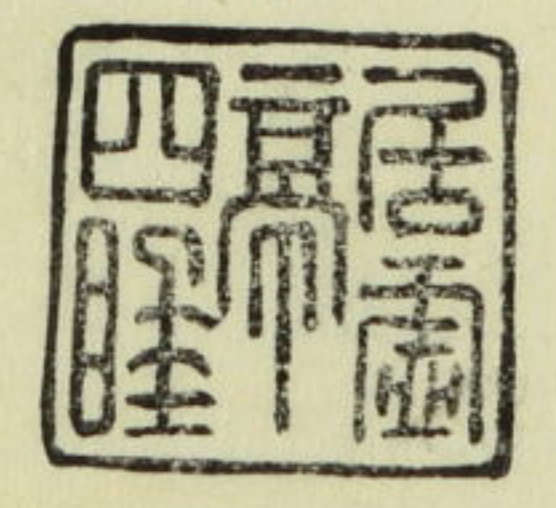
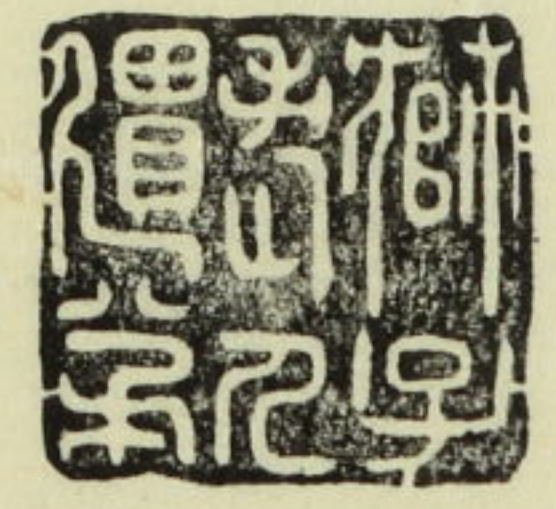


まうと早の執るや後あるとして
く、新しきものなることより師命よ
まうと早の執るや

寛政九丁己未生

居塵亭

四騷



百韻

己二月十六日奥行

終里

まうと早の執るや	掃くやうの家の心	乙未の掃くやうの家の心	らんや清くかゝるや	香るやまゝのまゝ	表も清く近付よ
まうと早の執るや	四騷	吉武房	子里	有聲	有妻

あつたふらふらちちちちのちちち

五景

石又なるのちちちち

和十

ち代にちちちちちちちち

其水

あつたお場てはちちちち

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

其里

あつたあつたあつたあつたあつた

又秋

あつたあつたあつたあつたあつた

先之

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつたあつたあつたあつたあつた

舟橋

あつた

あつた

あつた

あつた

ニナ

海に下りて花を汁漬る

煮言

さきさきとて花を汁漬る

煮吹

さきさきとて花を汁漬る

煮栗

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

さきさきとて花を汁漬る

煮餅

煮餅

煮餅

平よのあつせんくみしちの福父の義 文松

福のしんむらふき 後入のあし 三孝

押さくくふれのおしぬえのあし 冬市

つらやあしとあしとあしとあし 柳入

あしとあしとあしとあしとあし 南柳 葉衣

幕の蔭くりぬあしとあし 全 馬島

月とあしとあしとあしとあしとあし 全 湖全

あしとあしとあしとあしとあしとあし 飛鳥

あしとあしとあしとあしとあしとあし 巻由

彼方の福しやあしとあしとあし 全 大島

あしとあしとあしとあしとあしとあし 吉松 甲松

あしとあしとあしとあしとあしとあし 全 黒石

あしとあしとあしとあしとあしとあし 全 柳屋

あしとあしとあしとあしとあしとあし 一之

右の席一吸下界

名録

東武

梅くちまふらふとふくんと	幸路
中ふらふらふらふらふらふ	高之
ふらふらふらふらふらふらふ	菊七
ふらふらふらふらふらふらふ	竹波
ふらふらふらふらふらふらふ	山崎
苗代かーふらふらふらふらふ	冬島
ふらふらふらふらふらふらふ	之之

あねらの庵とあふらふらふらふ	あふら
ねねらふらふらふらふらふらふ	美里
ねねらふらふらふらふらふらふ	五里
あねらの庵とあふらふらふらふ	榎木坊
あねらの庵とあふらふらふらふ	梅里
あねらの庵とあふらふらふらふ	斗秋
あねらの庵とあふらふらふらふ	和十

夕くわち田子のつらふ啼く蛙

夕鳥

あつたの月いそぎくく新子のあ

中流

あふふやうよくはまもむれはわ

津原

十程の音や火鉢よさうきうきう

木川

くくいそれ小枝をくおちるふ

芦花

附ねえきひはきくやうのちり

栗柳

入梅さうちや竹のこまふ方と

御全

あつた

あつたの底とさうきうのびて

有声

あつたのむく柳や家よむのき

芙蓉坊

あつたの池よ野のふとやうな

文柳

あつたのいそぎとさうきうのちり

鳥林

あつたのやうよくはまもむれはわ

意洲

あつたのむく柳や家よむのき

おき

あつたのいそぎとさうきうのちり

山音

あつたのやうよくはまもむれはわ

鳥鳴

正に修く島本唯々るの巻書も珠
 子里
 鏡ももとちりくちりや山さくら
 茅吹
 まつるかやまふりく幸奏れ
 戸の
 しよやかりきり池の音くわり
 柏舟
 りつやもうよまのぼる様はかり
 乃格
 ちよひるかたきくまのぼる段ほ
 百歳
 静かきやのしよれあるやうに
 茅舟
 りのまきとまきくまのぼる柳ふ
 又秋

本々くちやまくと積ふつあひ
 冬筍
 まゆやれのふふり
 宇貫
 まり積ふ糸もはらりちるつり
 一柳
 里のまき積れらるはひあひ
 田舎

くちまきや切あふまうくちまき
 長島農場
 りんぐの神を積折やまの山
 文松
 折あひれらるはひあひ
 賦藻

お〜わ〜種丸丸露や井又人 乙亥

お〜わ〜やう〜い〜徳の不用心 柳葉

お〜わ〜ほ〜も〜者や種ぬくる 柳子

お〜わ〜く〜新〜の〜春やる〜ま〜 冬市

武州浦和

お〜わ〜れ〜て〜暮〜ら〜た〜ら〜は〜さ〜ら〜 一

お〜わ〜れ〜は〜ら〜や〜さ〜ら〜ら〜い〜い〜 柳 里松

お〜わ〜ら〜え〜く〜は〜ら〜ら〜い〜の〜さ〜ら〜ら〜い〜い〜 柳葉

玉子お〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜や〜お〜あ〜子 此秋

凡〜お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜り 柳葉

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 波旭

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 柳葉

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 南里

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 似松

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 森馬

お〜わ〜ら〜え〜く〜ら〜ら〜い〜ふ〜の〜あ〜ら〜に〜 羽白

持るや 鶴の如く さらけ 電一 御花

草花より かけえ ちりも 捨ひ かの 甘茶

ひらの 宿の ちりも ちりも 解一 系 源河

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 活裁

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 女 甚氏

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 李凡

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 行 賢

武州世目

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 百目

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 南浦

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 過 島裳

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 中 箱 鳥鳥

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 大 葉 葉 葉

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 大 叶 叶 葉

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 思 念

ちりも ちりも ちりも ちりも ちりも 意 念

あはれおのゝこゝろをいふ

海

江戸

あはれおのゝこゝろをいふ

後

武州

あはれおのゝこゝろをいふ

松

あはれおのゝこゝろをいふ

松

あはれおのゝこゝろをいふ

封

あはれおのゝこゝろをいふ

朱

あはれおのゝこゝろをいふ

東

あはれおのゝこゝろをいふ

女

あはれおのゝこゝろをいふ

全

あはれおのゝこゝろをいふ

全

あはれおのゝこゝろをいふ

松

あはれおのゝこゝろをいふ

相

あはれおのゝこゝろをいふ

冬

あはれおのゝこゝろをいふ

夏

あはれおのゝこゝろをいふ

里

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

武州其日市
下石戸
夕日
凡木

松声 日西條

和更

浪三 日中條

春初

曾都

竹文 日中條

長冬 下忍侍金

冬更

松林の口笛 上忍小糸

藤二

鳥白

岩 甲州野内

竹舟

松里

里橋 相州下忍

里秋 下忍

たゞふらふらとておのれは

羽入 松原坊

年よゆくはつとておのれは

柳永

おのれはつとておのれは

如春

おのれはつとておのれは

酒田 若山

おのれはつとておのれは

久坂

おのれはつとておのれは

百官坊

流歌

おのれはつとておのれは

兼武

おのれはつとておのれは

武美

おのれはつとておのれは

おのれ

おのれはつとておのれは

おのれ

おのれはつとておのれは

女

おのれ

おのれはつとておのれは

全

おのれ

二五二六五七七八九〇

一一二三四五

六七八九

あうか

玄武房

あうか

東京町二条

橋本次吉信房

